

# 広報明誠

◆◆ 第91号 ◆◆ 平成23年3月1日  
日本大学明誠高等学校後援会



## 主な内容

- |                           |                       |
|---------------------------|-----------------------|
| ○いっしょに卒業…………… 学校長…………… 2  | ○強歩大会…………… 10,11      |
| ○創設50周年記念をおえて…会 長…………… 3  | ○強歩大会支援活動…………… 12     |
| ○創設50周年記念式典・祝賀会…………… 4,5  | ○教員室におじゃましてーす…………… 13 |
| ○誠祭バザー・お茶処報告… 実行委員長… 6    | ○新旧事務職員のことば…………… 14   |
| ○夏季研修会報告…………… 研修部会…………… 7 | ○校長先生ありがとう…………… 15    |
| ○体育祭…………… 8,9             | ○後援会活動報告等…………… 16     |



ご卒業おめでとうございます。桜の花が一面に咲き誇り、春の息吹を感じる中、入学してから、早いもので三年が経ちました。あらためて時の経つ早さに驚いています。梅が花を咲かせ、花が少しずつ消えていくと小さな実が見られるようになります。季節がまた大きく変わろうとしています。新しい一步を踏み出すあなた方に合わせるかのように、春の足音が聞えるようです。今日の日を迎えられ保護者の方の感激もひとしおかと思われま。何事も過ぎてしまおうと早いものですが、日々思い出されることが多々あることでしょう。本校創設50周年という節目の年度に卒業する生徒にとっても忘れることのできない年であると思います。この学年で本校の卒業生は2万人を越えます。明日から新しい生活が待っていますが、きっとこの2万人の卒業生との出会いが生徒の皆さんの大きな力となってくれるでしょう。自然環境に恵まれた学校での三年間は、かけがえのない貴重な時間であったと思います。

4月に新入生を迎え後援会も生徒に合わせるように活発な動きがみられました。大きな行事を目標にきめ細かな計画がなされてきた。5月には山梨県総体が開催され関東大会、全国大会目指して各クラブの活躍が楽しみであった。陸上部や空手部につづいて剣道部水泳部が活躍してくれた。夏が近づくにつれ硬式野球部が一戦ごとに力を発揮してきた。そして準決勝まで勝ちあがってきた。準決勝は本校にとって16年ぶり。16年ぶりに学校上げて応援をすることになる。例年になく暑いなか選手も応援するものも一体となって一球一球を追っていた。延長15回惜しくも敗れてしまったがさすがにいいものが残った。戦いもそうだがなんという暑さだ。しばらくポーとしてしまった。10月の50周年式典、祝賀会に本校の梅の実を試食してもらうため、6月そうそうに梅の収穫をする。50人近い後援会の人達が協力してくれました。梅酒と梅干用の梅を150キロも収穫。できぐ

あいが楽しみであった。6月の下旬には学園祭がありバザーの準備。バザー用にと送っていただいた品物の整理と値段付け。この学園祭のバザーは近隣の方も楽しみにしてくださっている。これがまた地域の人達との交流の場となっている。今年も日本大学から全学部が学部紹介に協力してくれ、連日情報を求めて生徒、保護者でにぎやかであった。

夏休みに入り7月も終わりの日に後援会の研修が行われた。バス2台をつらね70人が参加した。日本大学生物資源学部を訪問しました。学部あげて歓迎してくれた。到着するとすぐ教室に案内してくれ入試担当の先生が学部の説明をしてくれました。丁度オープンキャンパスの日につづき学部訪問者でにぎわっていた。学部特製のものを買ったり試食したりして楽しんできた。お昼は横浜中華街で食べる。昼の時間もだいぶ過ぎおなかを皆すかせていた。その間に私の誕生祝いでしてもらい恐縮してしまいました。あらためてありがとうございます。9月になっても暑さは続きました。生徒達は一学期末のテスト。

10月の周年行事がしばしば話題に出てくる。後援会の人達と具体的な仕事内容の打ち合わせをしながら準備を進めました。式典を迎えるにあたって、本館はじめ校舎や正門、通学路の整備を進めてきました。10月になり学校、同窓会、後援会三者が集まり最終打ち合わせ。そして手作りの式典、祝賀会を実施することができました。すでに生徒が卒業した保護者の方達をいれ150人近い後援会の人達が協力してくれ、来賓の方も皆さんの温かいもてなしに喜んでおられた。皆さん喜んで帰られたのがなによりです。総長、理事長先生が懇親会まで顔をだして下さり、理事長先生から後援会の人達の協力に感謝のことばがありました。天気にも恵まれ和やかに50周年事業を終えることができました。元気な明誠高校の姿を皆さんに見ていただけたものと思っております。ありがとうございます。

大学生が就職活動で苦しんでいます。日本の経済状況もまだまだ厳しいものがあります。卒業生の皆さん、将来を見据えて頑張ってください。

わたくし事ですが、この3月をもって定年となります。四年間にわたりお世話になりました。後援会のみなさんと一緒に過ごしてきた日々は、とても貴重な時間でした。一生の宝です。公私にわたりいつも温かいことばをかけて下さり感謝申し上げます。ありがとうございます。みなさまのご多幸を祈っています。

春の息吹が漂う気配を感じるこの頃となりました。皆様方におかれましては、お変わりなくお過ごしのことと拝察申しあげます。日頃は本校はもとより同後援会に対しまして、会員各位の皆様や、後援会OBの皆様には深いご理解とご支援を頂き又、各行事へのご協力に衷心より厚く御礼を申し上げます。



平成22年10月23日に举行されました、本校創設50周年式典は私にとりまして生涯忘れることのない記念式典でした。今、振り返って当日の祝賀会にむけて何度も話し合いを重ねた日々や、意見が紆余曲折しながらも一つの目的に向かって着々と準備が進められた時間帯は大勢の力の結果が、素晴らしい成果となりました。大山校長先生をはじめ、学校関係各位、役員の方々、会員の皆様方に感謝の思いでいっぱいです。

祝賀会は、心が温まる手作りのお持てなしをと言われた、校長先生のお考えをもとに、故郷の味を用意いたしました。ご公務のお忙しい中、ご臨席下さいました山梨県知事、上野原市長、日本大学総長先生、理事長先生、多くのご来賓の方々には、穏やかな秋晴れの空の下で、生徒達が抹茶をたててお迎えをしたひとときや、祝賀会場のテーブルには上野原名物の酒まんじゅう、手作りのこんにゃくや里芋の煮っころがし、お赤飯などを用意しました。又、一流店のコーヒー、和食、洋食そして何よりもこの日のためにと今年50年を迎える創設者永田先生が植

えた梅が今年は大きな実をつけたので梅酒や梅干しにしました。山梨ワイン、甲州の地酒、漬け物、どれも大変な好評を頂きました。

また、式典終了後の反省会に酒井総長先生、田中理事長先生が後援会の激励のため残ってくださり親しく飲食しました。そして総長先生、理事長先生との記念撮影は誰もが夢見心地といった雰囲気になり、テーブルを囲んではずむ会話で時の経つのを忘れるほどでした。

後援会役員はこの光景を見てあまりの感激で涙する人が多数いたことが、とても印象的でした。



このようにして、大きな節目を皆様のお力で纏め上げることが出来ました。記念すべき50周年に後援会会長として係われた私は、又一つ掛け替えのない「心の財産」を頂きました。

ご協力とご支援下さいました関係各位に重ねて、厚く御礼を申し上げます。





# 50 記念式典



生徒達のお茶のおもてなし  
-Mガーデンにて-



# 周年 ・祝賀会



平成22年6月25日、記録的な蒸し暑さの中、26,27日のバザー用品の販売、お茶処設置へ向けての準備が、総勢38名でスタート致しました。

会員の皆様・教職員の皆様更にOBの皆様よりお預かり致しました善意の品、総数約750品目の仕分け、値付けを行いました。

バザー準備においては各学年の役員・委員が管理棟玄関にて品を広げ、少しでも高く、多く売れるために、それぞれに知恵を出し合い四苦八苦しなご作業を行い、またお茶処では昨年度を参考に3年生役員よりご指南を頂きながらテーブル、ソファ等を設置し、バザー用品の販売の協力をするためにアクセサリ等小物商品も相談しながら陳列し準備を致しました。

バザー当日も異常な蒸し暑さの中、両日合わせて78名の役員、委員のお手伝いを頂きました。初日は販売も好調で2日目の商品を並べなければならないほど、多くの来校者の皆様にお買い上げいただき、故に2日目の商品が足りなくなるため、各役員、委員へバザー用品の追加をお願いするという一幕もありました。

結果総額224,540円の売上げ金額となり、活動方針であります子供たちへの教育活動資金作りとバザー、お茶処実施に伴う会員同士のコミュニケーションを図ることが達成できたのではないかと

思っております。

これもひとえにご提供していただいた皆様のご協力があったからこそその賜物と確信いたしており、あらためて感謝いたすと共に御礼申し上げます。

また私事で大変恐縮ですが、地元上野原の企業に勤めているため、誠祭の前に同僚の十数名の方を誠祭へお誘い致しましたところ、約半数の方が誠祭に来ていただきました。その中の一人の女性から翌週、私宛に「その日1日とても気分がよかったです！」とご連絡を頂きました。その方は15年ぶりに明誠高校へ来られたそうですが、数名の生徒から「こんにちわ！」「いらっしゃいませ～」と声をかけていただいたそうです。地元に住ながらなかなか明誠高校の生徒と接点がなく、今回来ていただいて、今まで思っていたイメージとまったく違っていただけたことでした。活動方針のひとつであります地域社会との交流という部分では少しながらお手伝いできたかなと思っております。

最後にバザー及びお茶処の売上金は本来であれば競歩大会でのおにぎりの購入費に一部充てられておりましたが、今年度はうどんの提供となり購入はありませんでしたので、全額を平成22年11月29日月曜日後援会小保会長より学校へ寄付させていただきましたことをここにご報告申し上げます。



## 日本大学生物資源科学部オープンキャンパス参加



平成22年7月31日(土) 後援会の研修会で日本大学生物資源科学部のオープンキャンパスに総勢66名で参加して来ました。

生物資源科学部湘南キャンパスには、生物や生命に多彩にアプローチする個性豊かな11学科がそろい、広大な施設で保護者が直接、素晴らしい教育環境を体験しました。

本館6階の講義室にて、五十嵐学部主任に学部説明を受けました。9700人の学生が日々野原に出て科学を、自然の中で五感を感じてそれぞれ研究に励んでいるようです。

各学科の特徴と求めている人間像などの説明も受けました。

成績も必要であるが、まず本人の「やる気」と「興味」が必要だと感じました。

最後に大学が求める学生として、人と深く関わりのある食の創造やそのビジネスの課題に強い興味を持ち、それらの諸課題に積極的に挑戦する意欲を持った人、そして3つプラス1を教えてくださいました。



1. 自分で考える人
  2. 礎のような堅固たる人
  3. 生命の多様性を大切にする人
- プラス1 忘れることを恐れない人

ということでした。

生物資源科学部の後には、会員相互の一層の交流を図るため、大山校長先生の地元の横浜にて、大山校長先生紹介の横浜中華街の華正楼で昼食会を行いました。

当日は、大山校長先生の誕生日でした。サプライズとして皆でバースデイソングを歌い、またケーキは横浜元町の洋菓子で有名なKIKU-YAで用意しました。

とても和やかで楽しい昼食会が出来て、充実した研修会となりました。

参加頂きました皆様のご協力に感謝申し上げます。また、研修部会員の皆さんお疲れ様でした。





全員集合



障害物競走



ムカデ競走



棒たおし



棒引き



台風の目



玉入れ



“かわいい”応援



騎馬戦



応援合戦



綱引き



たくさんの応援



大縄とび



リレー



スタート！



余裕ですネ…



登りはキツイ

# 強歩大会

11月27日



声援ありがとう。



命の水ダ！



“うれしいな”地元の方の応援



もう、ひとふんばり



ゴール！



「うまい」

11月27日に開催された本年度の強歩大会は、当日晴天に恵まれ、和やかに行われました。

学校授業として行われる強歩大会のお手伝いとして、後援会の委員、役員の方々及び、自ら進んで参加して頂きました野球部の保護者の皆様のご協力を頂きました。

例年では、ゴールして来る生徒に豚汁を振る舞う事を行ってきましたが、本年度はメニューをうどんに変え、保護者が生徒達に労いの言葉を掛ける事を一番の目的と致しました。

うどんはその目的達成の為のアイテムとして考え、一人一人の保護者が沢山の生徒と会話をすることに心懸けました。

また安全確保の為、コースには先生方と共に、決められた地点に人を配置して危機管理にも努めました。

生徒達に於いても、それぞれが全力で走り、想い出に残る一日に成った事と思います。

次年度には更なる工夫を加え、保護者と生徒のふれあいを多くできる様に引き継いでいきたいと思えます。また、沢山の保護者が参加出来る形態を役員で話し合いたいと考えています。

これからも後援会活動に御理解頂ける様に努力し、沢山の保護者の皆様方に参加して頂きたいと思えます。

有り難う御座いました。これからも宜しくお願い致します。



# 教員室におじゃましま〜す

## 先生たちのマイブームをお聞きしました。

- ◆ ひよんなことから猫を5匹飼うことになりました。休日は猫を散歩に連れてゆきます。
- ◆ 昨年より「青汁」を一日一杯飲むようにしています。何に効果があるかは、分かりませんが・・・
- ◆ アメリカFOX TVのSCI-F1ドラマ「フリンジ」です。恐ろしいのですが、先を見ないでは、いられません。それからもちろん、うちのワンコ。
- ◆ 歩くこと。家の中の断捨離。
- ◆ モ〇ハン(?)
- ◆ マカロン。食べるのも、小物を集めるのも。
- ◆ デパ地下歩き。色、味、香り等々、楽しいひとときを過ごせます。
- ◆ ゴルフ
- ◆ 旅
- ◆ ダイエット (食品カロリーに関する知識がどんどん増えてきています。)
- ◆ 上野原駅から明誠高校の行き帰りのランニング (見かけたら一緒に走りましょう) TOY Story 3のLEGO(レゴ)を集めています。
- ◆ 全自動洗濯機 (今まで二槽式でした。)
- ◆ 甘く歯ごたえのある沢庵。とても匂いのいい高菜。南蛮、昆布、ニンニクを入れた白菜の漬物・・・寒さが増すたびに美味しくなります。
- ◆ クッキングサロンに通っているのでケーキ作りにハマってます。
- ◆ 全国のバームクーヘンを食べること。
- ◆ ウォーキング 歩くことを主体とした健康法。体内に酸素を取り入れながら運動する有酸素運動です。頭がスッキリして、ストレス解消にもなります。季節を楽しみながら森林浴の効果は抜群です。
- ◆ 読書。本屋で読みたい本を見つけるのが楽しいです。
- ◆ 修学旅行先のスーパーで購入したチージーバイト (チーズ入りベジマイト)
- ◆ レコード店やネットオークションで古いレコードを探して手に入れること。
- ◆ 散歩
- ◆ スポーツ観戦 (カレッジスポーツが特に好きです。)
- ◆ 体調管理が出来ず、運動不足と食事を指摘され、料理にハマっています。
- ◆ 陳家太極拳
- ◆ 洗濯槽のそうじ
- ◆ バレエ鑑賞
- ◆ 自炊です
- ◆ やすや
- ◆ 自分磨き



年末のお忙しい中アンケートにご協力ありがとうございました。

日々勉強を頑張っている人、仕事に追われてる人、毎日の疲れをどの様に癒してますか？  
皆さんも様々な趣味で日常の現実から解放たれて次へのステップの踏み台としていただい  
う。自分の為の時間、大いに楽しみましょう♪♪

## 新旧事務職員のことば

### 着任の挨拶

事務長 沼子 博



平成22年12月13日付け人事異動で、日本大学明誠高等学校へ着任いたしました。日頃は後援会の皆様に大変お世話になりました。誠にありがとうございます。前任の東事務長同様、よろしくお願い申し上げます。これまで日本大学本部総務部・管財部、生物資源科学部を経て、高等学校勤務は初任の東京・板橋区の日本大学豊山女子高等学校から数えて2度目です。この経験を生かし、生徒並びに後援会の皆様に喜ばれる教育環境づくりに誠心誠意取り組み、今年の創設50周年からさらに新たな伝統を築いてまいります。今後ともご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

### 着任の挨拶

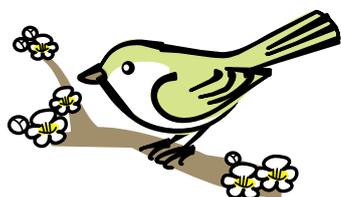
事務室会計係主任 外林 剛



昨年12月13日付で大学の理工学部から異動して参りました外林剛と申します。

理工学部時代は管理部門を渡り歩いていましたので、教育現場に近い高校に勤められることを嬉しく思っています。

創設50周年を迎えられた明誠高等学校のより良い教育環境作りに貢献できますよう、後援会の皆様方の御協力ならびに御指導を仰ぎながら頑張りたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。



### 異動の挨拶

経理長 東 英一



一昨年11月に明誠高等学校に事務長として着任し、昨年12月13日付けで、本校経理長への異動となりました。本校創設50周年記念式典・祝賀会(平成22年10月23日挙行)は、後援会皆様方の御協力を頂きまして、永く記憶に残るすばらしい会となりました。御礼を申し上げるとともに、今後は財政運営の立場から、明誠高等学校の更なる発展のために頑張りますので、今まで以上に御指導・御協力をお願いいたします。

### 離任の挨拶

経理長 大村 正文



日本大学医学部特任事務長として異動なさいました。

会計係 市野 祐輔



昨年12月13日に異動の辞令をいただき、約16年8ヶ月お世話になった明誠高校を離れることとなりました。現在は、日本大学事業部で新たな仲間とともに頑張っています。

明誠高校では創設40周年と50周年を経験させていただきました。そしてこれから60周年に向け、後援会の皆様方、教職員が一致団結し、さらに発展していくことを祈念いたしまして、離任の挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。



## 平成22年度 後援会活動報告

- 平成22年 5月 後援会定期総会  
第1回役員会
- 6月 第2回役員会  
第1回委員総会・学年別委員会  
誠祭バザー・お茶処 準備  
誠祭バザー・お茶処 実施
- 7月 「広報明誠」90号 発行  
後援会研修会(日本大学生物資源科学部湘南キャンパス訪問)
- 9月 祭典パトロール  
第3回役員会  
体育祭
- 10月 臨時役員会  
私学の集い 参加  
創設50周年記念式典 準備  
創設50周年記念式典
- 11月 強歩大会うどん作り 準備  
強歩大会うどん配布 実施
- 12月 第4回役員会  
第2回委員総会・学年別委員会
- 平成23年 1月 賀詞交歓会
- 3月 卒業式・卒業謝恩会  
「広報明誠」91号 発行
- 4月 第5回役員会
- 5月 後援会定期総会

正門からの道が整備されました。



### ～編集後記～

今年度は、創設50周年の佳節にあたり、記念行事を皆さんに少しでも伝えられる様ふんだんに盛り込んで参りました。学校の様子、後援会の様子をお伝えできる様な紙面作りに励んできましたが、いかがだったでしょうか？皆様からの、ご意見、ご感想、ご協力、をお願いいたします。終わりにあたり、原稿等のご協力いただいた方々に部員一同心より感謝申し上げます。

(広報部員一同)